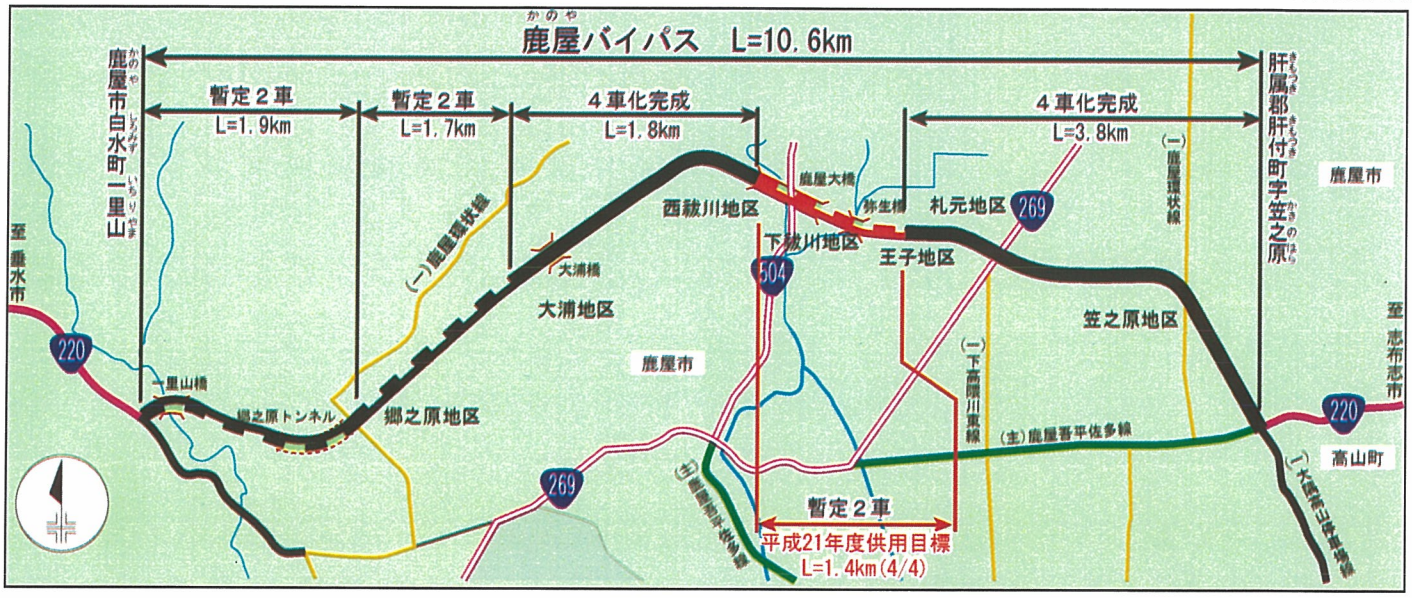
改築－２９

一般国道220号　鹿屋バイパス

（鹿児島県鹿屋市王子～鹿児島県鹿屋市郷之原）

○鹿屋市王子地区～同市西祓川地区（１．４km）は平成21年度、4車線化供用を目指します。



１．早期供用の必要性

王子地区～西祓川地区の2車線区間において発生する渋滞の解消を図るため早期供用します。

〔鹿屋市王子地区〕

２．執行目標

	平成19年度の目標	供用目標
鹿屋市王子地区～ 鹿屋市西祓川地区 L=1.4km	・鹿屋大橋上部工着手 ・下祓川地区改良工事着手	平成21年度

３．整備効果

●走行性の向上

鹿屋バイパス（4車線化）の供用により、車の追い越しがしやすくなる等、走行性の向上が図れると共に、混雑解消に伴うドライバー及び同乗者へのストレス軽減が期待されます。

また、2車線から4車線による走行速度の向上による時間短縮効果が期待されます。

●安全性の向上

片側歩道から両側歩道整備に伴い歩行者の利便性安全性が向上します。